

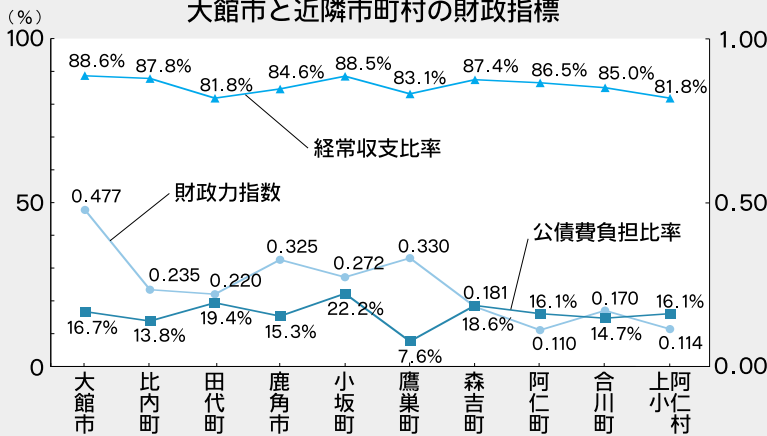
21世紀のまちづくり

資料：平成13年度決算見込み

大館市と近隣市町村住民1人当たりの歳入額とその内訳

市町村名	市町村税額	普通交付税額	市町村債の額	その他	歳入総額
大館市 (構成割合)	100,142円 (27.3%)	97,539円 (26.5%)	33,736円 (9.2%)	136,031円 (37.0%)	367,448円 (100%)
比内町 (構成割合)	62,246円 (12.7%)	206,315円 (42.2%)	47,051円 (9.6%)	173,612円 (35.5%)	489,224円 (100%)
田代町 (構成割合)	77,669円 (11.6%)	259,825円 (38.8%)	113,360円 (16.9%)	218,711円 (32.7%)	669,565円 (100%)
鹿角市 (構成割合)	86,916円 (18.4%)	170,224円 (36.0%)	42,458円 (9.0%)	172,944円 (36.6%)	472,542円 (100%)
小坂町 (構成割合)	102,923円 (15.8%)	254,144円 (39.1%)	49,470円 (7.6%)	243,504円 (37.5%)	650,041円 (100%)
鷹巣町 (構成割合)	82,705円 (19.5%)	156,023円 (36.8%)	26,786円 (6.3%)	158,375円 (37.4%)	423,889円 (100%)
森吉町 (構成割合)	77,135円 (11.0%)	383,276円 (54.7%)	58,276円 (8.3%)	181,697円 (26.0%)	700,384円 (100%)
阿仁町 (構成割合)	52,447円 (5.6%)	460,321円 (49.1%)	115,857円 (12.4%)	308,712円 (32.9%)	937,337円 (100%)
合川町 (構成割合)	61,708円 (9.6%)	321,475円 (50.1%)	67,496円 (10.5%)	190,973円 (29.8%)	641,652円 (100%)
上小阿仁村 (構成割合)	56,660円 (6.4%)	480,078円 (54.1%)	49,560円 (5.6%)	300,463円 (33.9%)	886,761円 (100%)

大館市と近隣市町村の財政指標



割合を示したものです。「1」に近い「1」を超えるほど財源に余裕があり、数値が低いほど国の地方交付税に依存していることとなります。

全国の市町村の平均は0.400で、本市は0.477です。近隣市町村では、鷹巣町が0.330、鹿角市が0.325、その他の町村はさらに自主財源の割合が低くなっています。

国の財政状況が悪化しているこ

とから地方交付税制度の見直しがすでに実施され、今後、財政力指数の低い(地方交付税に大きく依存している)市町村は一段と厳しい財政運営を強いられることが予想されます。

次に経常収支比率は、市町村税や地方交付税などの一般財源が人件費や扶助費、公債費などの義務的経費にどのくらい支出されたかを示す指標です。その比率が低いほど弾力的な財政運営ができるこ

とになりますが、一般的に市は80%、町村では75%が妥当といわれています。近隣市町村はすべて80%を上回り、本市も88.6%と高い比率となっています。

また、公債費負担比率は公債費(過去に借り入れた借金の返済金)の一般財源に占める割合で、15%が警戒ライン、20%が危険ラインといわれています。本市は16.7%で、近隣市町村でも6市町村が15%を超えるなど厳しい状況です。

さまざまな観点から議論を

市町村合併を考えるにあたっては、将来の人口規模や面積、人口密度や人口集中状況がどうなるか、またこれによってどのような影響があるかなどを考える必要があります。さらに、合併相手の財政状況などを本市と比較検討することも大切です。



将来のまちづくりのため、市町村合併はどうあるべきかをさまざまな観点から議論していかねばなりません。今後も、市民の皆さんにさまざまな情報をお知らせします。

市町村合併のお問い合わせは
企画振興課
☎49 3111(内線269)